

去る10月10日(金)午後1時30分より交通部会が毎年企画する「当地域の道路整備状況について」の説明会が会員事業所65名の参加により開催された。

講師は、愛知県西三河建設事務所長 加藤文啓氏と岡崎市土木建設部次長 村井正八郎氏をお招きした。最初に加藤所長様より8月末の豪雨についての状況と復旧について報告をい

ただいた後、最近の道路に関する話題、八帖交差点の立体化、岡崎の道路の整備状況について新東名高速道路、国道473号バイパスなどの進捗状況について説明を伺った。村井次長様より岡崎市図書館交流プラザの開館についての説明の後、都市計画道路(矢作桜井線、岡崎環状線、岡崎豊田線)矢作川堤防リフレッシュ事業、中心市街地の道路整備、橋梁の補強工事について説明を伺った。



今年度は、直前に8年ぶりの豪雨で、大きな被害があったので通常の道路状況に加えて両講師より詳しい説明をいただいた。また、岡崎市は、11月に岡崎市図書館交流プラザが開館するので、周辺の道路整備も進んでいる状況も詳しく説明があった。説明後、衣浦岡崎線の進捗状況についても質問があり参加者は、熱心に耳を傾けていた。



愛知県西三河建設事務所長 加藤文啓氏